

## 東西線一部区間における線路内冠水に伴う輸送障害について（詳細）

弊社が施工する「東西線飯田橋・九段下間折返し設備設置工事（飯田橋工区）」において、2022年9月18日（日）に台風14号に伴う大雨の影響から、雨水がトンネル内に大量流入したことにより線路内が冠水し、長時間にわたり東西線で輸送障害が発生したことにつきまして、詳細及び再発防止策をお知らせいたします。

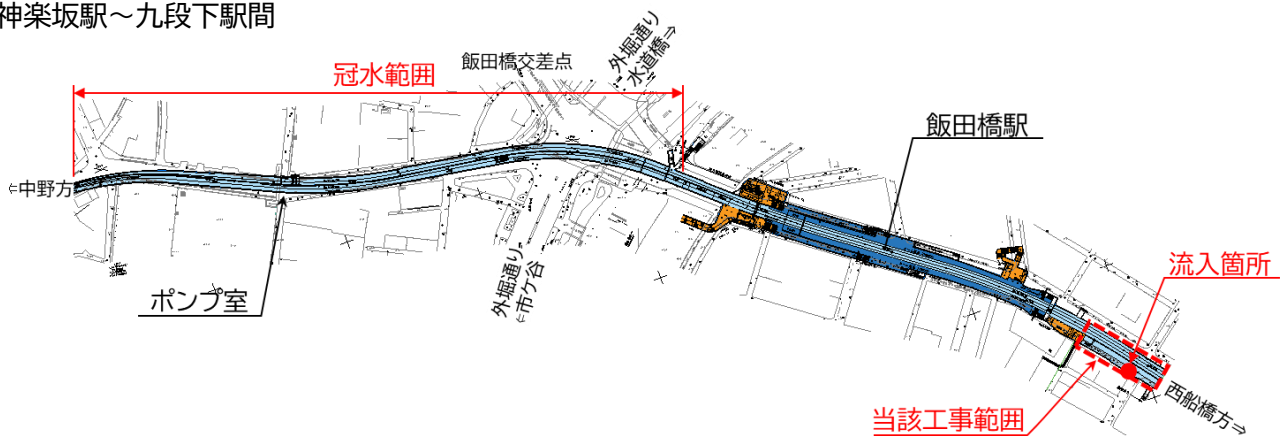
### 記

#### 1 発生日時

2022年9月18日（日）13時15分頃

#### 2 流入箇所及び冠水範囲

神楽坂駅～九段下駅間



#### 3 状況

当該工事の掘削箇所において、弊社が下水管路の移設・撤去工事を行っていましたが、台風14号に伴う大雨の影響で、弊社が施工中の仮締切箇所から雨水が掘削坑内に流出しました。この流出した雨水と路上から掘削坑内に流入した雨水が、既設トンネル上床部に設置していた当該工事の資機材搬出入開口からトンネル内に流入し、信号トラブルが発生しました。これにより、東西線の運行に支障が生じ、高田馬場駅～日本橋駅間において、約8時間に及ぶ輸送障害が発生しました。

#### 4 原因

当該工事の掘削箇所において、弊社が施工中の仮締切方法に不備があったことに加え、資機材搬出入開口の止水蓋の固定金具が未装着であったことから、トンネル内に大量流入したことで線路内が冠水したものです。

#### 5 影響

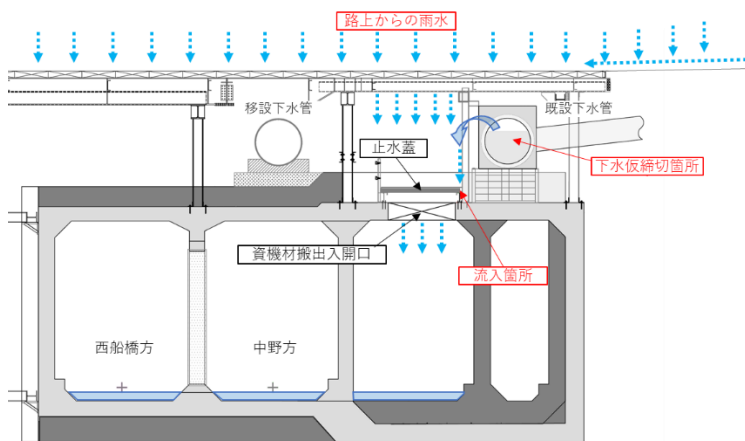
支障時間：約8時間（高田馬場駅～日本橋駅間）

影響人員：約139,000人

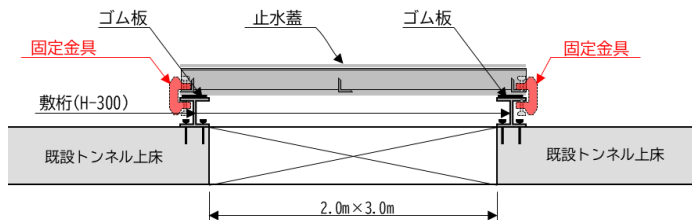
#### 6 再発防止策

- （1）トンネル内への雨水流入を防ぐため、仮締切箇所の補強を行いました。また、止水蓋の固定金具の装着を徹底いたします。
- （2）荒天が想定される場合、トンネル内への雨水流入の可能性のある箇所について、工事取引先と点検作業を行うことを徹底いたします。

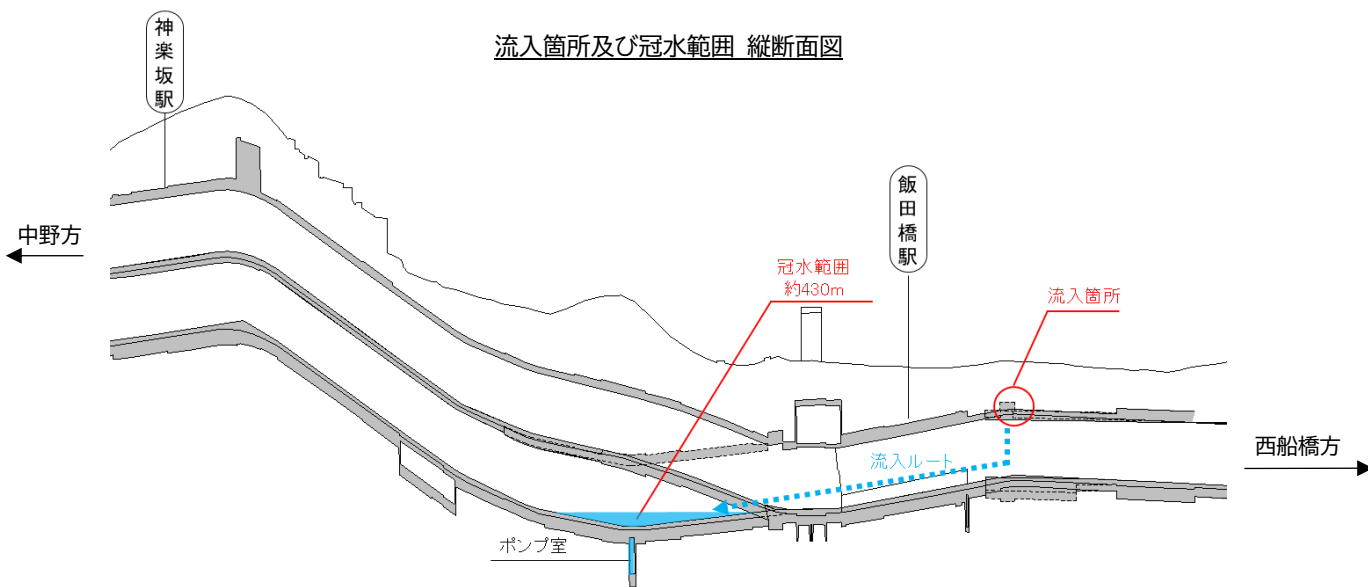
流入箇所 断面図



資機材搬出入開口  
止水蓋 詳細図



流入箇所及び冠水範囲 縦断面図



以上